



株式会社 XPJP

世界中のクリエイターを結ぶワークスタイルを実現 コンテンツ編集業務の効率化で制作期間も大幅短縮

地方創生につながる海外に向けた地域ブランディングを行う株式会社XPJPは、福島・栃木・茨城・東京を結ぶ観光PR動画の制作に際し、Creative Cloud グループ版を導入した。これまではクリエイター間のデータ共有に大きな手間を要していたが、ライブラリの活用でその課題を解消。世界各地のクリエイターがスムーズに参加できるワークスタイルを確立することで、1万カットもの画像の編集・加工作業が迅速に進み、飛躍的な納期短縮を実現した。



<http://www.xpjp.jp/>
所在地：
〒248-0002
神奈川県鎌倉市841

概要

「日本のエクスペリエンスをデザインする」をコンセプトに、世界に対し日本各地の独自性のある文化や伝統、アクティビティを、海外目線でブランディング展開。オリジナルのプロジェクト開発からITを駆使した海外マーケティング、メディア・コンテンツ制作まで、プレミアム感の高いプロモーションを企画運営

事業内容

- ・海外マーケティング
- ・メディア・コンテンツ制作
- ・プロモーション企画運営

課題

- ・世界中のクリエイターとのスムーズなデータ共有
- ・コンテンツ制作期間の短縮
- ・安全にデータ管理できる環境構築

ソリューション

Creative Cloud グループ版
デスクトップアプリ

- ・ Adobe Premiere Pro CC
- ・ Adobe Photoshop CC
- ・ Adobe Lightroom CC
- ・ Adobe Illustrator CC

モバイルアプリ

- ・ Adobe Lightroom mobile

サービス

- ・ Adobe Creative Cloud Libraries



導入メリット

ファイル共有の手間を 1/2以下に省力化



共有フォルダの活用で、世界中のクリエイターとのデータ共有が飛躍的に効率化

コンテンツの納期を大幅に短縮



編集作業の作業期間が大幅に短縮。2本しか作れなかった同じ期間で5本まで納品達成

画像編集をどこでもできる 環境を構築



Lightroom mobileで、エディターがどこにいても編集作業可能に

新たなワークスタイルの確立



世界中のクリエイターが、場所を問わずスムーズに参加できるワークスタイルを具現化

■インバウンド誘致に向けた地域ブランディングをプロデュース

株式会社XPJPは、地方創生につながるインバウンド誘致に向けた戦略を企画する企業で、国や自治体とパートナーシップを組み、海外マーケティングやメディア・コンテンツ制作、各種プロモーションの企画運営などを行っている。

「地域をブランディングするうえで大切なのは、“リアルエクスペリエンス”です」と話すのは、内閣府クールジャパン地域プロデューサーなど地域活性化の専門家である、代表取締役社長でエクスペリエンス・デザイナーの渡邊賢一氏。映像コンテンツ等の制作では、インバウンドの視点に立って地域の魅力を表現するために、海外のクリエイターを多く起用。また、制作にかかわるスタッフが現地に出向いてその良さを体験し、「地域の文脈」を拾い上げることを重視しているという。

■ライブラリの活用で、ファイル共有に要する時間が1/2以下に

2017年2月に公開された、福島・栃木・茨城・東京を結ぶ観光PR動画「Diamond Route Japan – Fukushima, Tochigi, Ibaraki」は、「Health & Lifestyle」「Nature」「Outdoor」「History」「Digest」の5編で構成され、その制作には総勢20人余りの国内外のクリエイターが参加した。

「多国籍のスタッフがメッシュ状に動くプロジェクトでは、撮影した素材を集めて管理するだけでも大変です。これまでスタッフ間のデータのやり取りはファイル転送・共有サービスで行っていましたが、画像のアップロードとダウンロードに時間がかかるのが悩みでした。そこで導入したのが、Creative Cloudです。今回の動画制作では、70日間で約1万カットの撮影と編集加工を並行して行いましたが、それが実現できたのはCreative Cloudライブラリの利用で煩雑なファイルマネジメントが不要になったからです。画像の共有に要する時間は、以前の1/2以下にまで短縮されました」





代表取締役社長
エクスペリエンス・デザイナー
渡邊 賢一氏



監督/エディター
ルディ ヴァン オス氏



観光 PR 動画「Diamond Route Japan - Fukushima, Tochigi, Ibaraki」(<http://diamondroutejapan.com>)

通常、この期間では動画2本を作るのが精いっぱいだが、同社は上記の動画5本に加えて別案件の動画も4本制作したといい、データ共有の効率化がクリエイティブワーク全体の作業性を大幅に高めたことを物語る。

■Lightroom mobileを駆使し、撮影現場で画像を編集

多数のクリエイターを取りまとめる制作作業のハブとなり、画像の編集加工を指揮したのは監督/エディターのルディ ヴァン オス氏だ。オランダ人のルディ氏は、Premiere Pro CCを活用することで、制作全体をスムーズにコントロールできたという。

「Premiere Pro CCは、世界各地にいるクリエイター同士のコラボレーションをサポートしてくれます。例えば編集済みの画像に字幕を付けてもらうといったやりとりも、以前よりずっとスピーディーにできるようになりました。さらにチームプロジェクト(グループ版、エンタープライズ版限定)機能を使えば、協調作業だけでなくバージョン管理にも対応するのでさらに効率が高まります」

撮影のディレクションも行ったルディ氏は、ロケバスの中でLightroom mobileを駆使し、カメラマンがアップした画像の編集・加工を撮影現場にいながらにして行った。このことも、制作期間を短縮させた大きな要因の一つである。



■セーフティなデータマネジメントが可能に

処理能力に限界のあるラップトップ環境では、システムの安定性が低下することもあるが、Premiere Pro CCではプロジェクトをローカルだけでなくCreative Cloudにも保存することができる。

「プロジェクトは毎日めまぐるしく動きますが、一定の間隔でバックアップされることで、確実なデータマネジメントができるようになりました。以前は他のクラウドサービスを利用していましたが、より安全性の高いCreative Cloudに保存できるので安心です。このように、一つのソリューションで理想的な制作環境を整えられたことに満足しています」(渡邊氏)

■約2ヶ月で1250万PV達成!あらゆる人と映像をシェアし日本各地の魅力を世界に発信

Creative Cloudは納期短縮だけではなく、制作物の高品質化にも貢献し、公開された観光PR動画は日本に興味を持つ各国の人から大きな反響を得た。クライアントの要望は300万PVだったが、それを大きく上回る1250万PV(2017年4月現在)を達成。福島、栃木、茨城の素晴らしさを世界中の人々にアピールすることに成功している。

「距離を越えて共同作業ができるワークスタイルの構築を模索してきましたが、個々のクリエイターのエンパワーメントを促すCreative Cloudは、まさにそれを現実のものにするツールだと思います。デバイスやネットワークの進化は、あらゆる人をクリエイターにすることを可能にします。今後は美しい映像を撮影するあらゆる人とデータをシェアすることも考えていきたいです」(渡邊氏)

同社は、日本各地の魅力を世界に発信するためのクリエイティブエンジンとして、Creative Cloudの多彩な機能をさらに有効活用していく考えだ。



Adobe Creative Cloud
グループ版に関する詳細

<http://www.adobe.com/go/cct>



アドビ システムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp/

Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, Illustrator, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe PDF logo, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.